

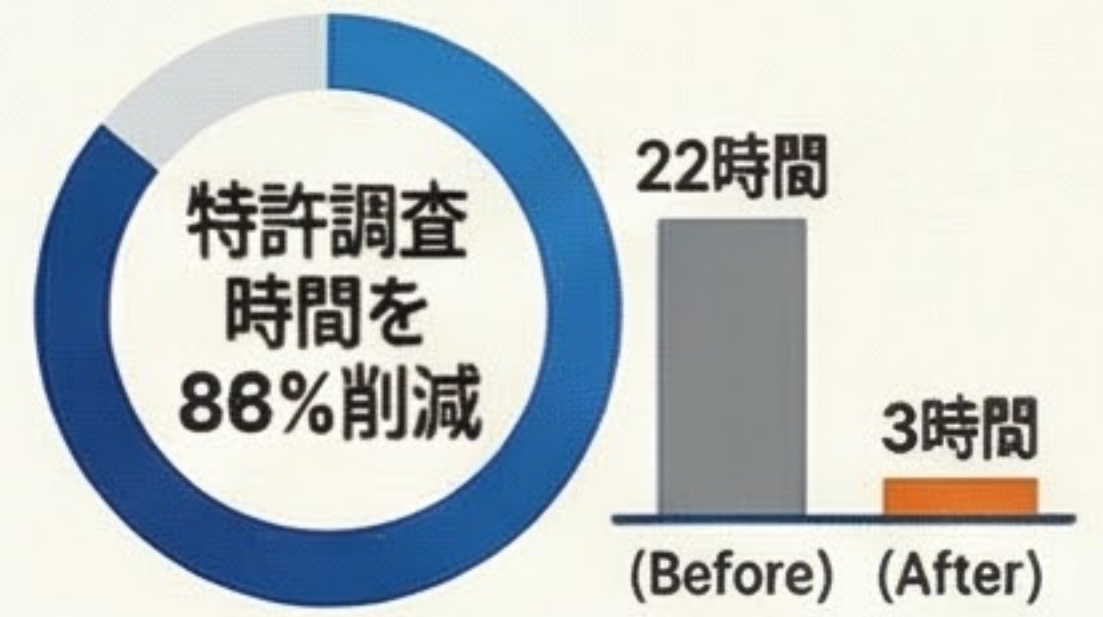
NEC知財DX事業の市場競争力と主要サービス徹底比較



NEC知財DX事業 (2026年4月開始)

4.3万件の特許実績+独自AI+M&Aアドバイザリー手法融合。
経営戦略支援システム (大企業向け・月額100万円～)

NEC知財DXの圧倒的なパフォーマンス



特許調査時間を86%削減
社内実証：検索ロジック最適化 (1,440通り検証) による創制スピードアップ



定型業務の最大94%を効率化
先行技術調査や特許書作成を自動化



M&Aアドバイザリー手法による定量評価
市場規模・集合状況可視化し、技術投資の意思決定を支援するアルゴリズム

市場ポジショニング：価格とターゲット層



主要サービスの機能比較

サービス名	データ規模	主な強み・独自性	ターゲット
NEC 知財DX	1,250万件(日米数)	4.3万件特許実績+経営戦略コンサル	大企業の経営・知財部
Patsnap	35億件(世界180ヵ国)	圧倒的なグローバルデータと特化型LLM	グローバルR&D企業
AI Samurai	特許庁DB全件	90%の時間短縮(出願作成)+トヨタの信頼	中堅・スタートアップ
Patentfield AIR	最大1万件(母集団)	プロンプトの柔軟性と高いコスパ	幅広い企業層
XLScout	1.5億件以上	説明可能なAIによる侵害分析・法的業務	大企業・法律事務所

知財業務の未来：AIと人間の役割分担



国内知財部門のAI導入率はわずか26%

導入の遅れは、適切なツール(セキュリティ重視のNECや低コストなTokkyo AI等)の選択による競争優位のチャンス